

みずほCustomer Desk Report 2023/11/30号(As of 2023/11/29)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	146.87 AUD/USD
TKY 9:00AM	147.06	1.1005	161.78	1.2713	0.6656
SYD-NY High	147.91	1.1017	162.23	1.2733	0.6676
SYD-NY Low	146.68	1.0961	161.50	1.2665	0.6606
NY 5:00 PM	147.24	1.0969	161.50	1.2695	0.6617

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	35,430.42	13.44	日本2年債	0.0400%	▲0.0100%
NASDAQ	14,258.49	▲ 23.27	日本10年債	0.6700%	▲0.0800%
S&P	4,550.58	▲ 4.31	米国2年債	4.6445%	▲0.0960%
日経平均	33,321.22	▲ 87.17	米国5年債	4.2124%	▲0.0680%
TOPIX	2,364.50	▲ 12.21	米国10年債	4.2581%	▲0.0646%
シカゴ日経先物	33,280.00	▲ 15.00	独10年債	2.4225%	▲0.0710%
ロンドンFT	7,423.46	▲ 31.78	英10年債	4.0975%	▲0.0700%
DAX	16,166.45	173.78	豪10年債	4.3840%	▲0.1190%
ハンセン指数	16,993.44	▲ 360.70	USDJPY 1M Vol	8.90%	0.12%
上海総合	3,021.69	▲ 16.87	USDJPY 3M Vol	8.57%	0.01%
NY金	2,067.10	6.90	USDJPY 6M Vol	8.64%	▲0.05%
WTI	77.86	1.45	USDJPY 1M 25RR	▲1.13%	Yen Call Over
CRB指数	275.44	1.77	EURJPY 3M Vol	8.24%	0.04%
ドルインデックス	102.77	0.02	EURJPY 6M Vol	8.54%	0.00%

東京	東京時間のドル円は147.06レベルでオープン。前日のウオー理事のハ派発言を受けたドル売りの流れが継続。147円を割れると、ストップ巻き込みながら146.68まで下押し。下落一服後はやや値を戻すと、147円前半での推移が続き、147.08レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、147.08レベルでオープン。それまでのドル売りポジションの巻き戻しか、147.82まで底堅く推移し、147.61レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は147円台半ばでスタート。序盤は前日のドル売り地合が続き、146.68まで売られるも、その後は買い戻しが入り、ドル円は底堅く推移し、147.61レベルでNYオープン。朝方に発表された米第3四半期GDP(2次速報)が予想以上の伸びを見せ、ドル買いが強まり、147.91まで上昇。しかし、構成項目の個人消費、コアPCE価格指数が下方修正された内容や、ホスティック アトランタ連銀総裁の「インフレの鈍化は継続すると予想」等の発言が重しとなり、再びドルが売られ、147.27まで下落。午後はマスター・クリーブランド連銀総裁の「今後のデータ評価する上で政策は良い位置にある」との発言や、米地区連銀経済報告(ページブック)で、米経済活動が減速したとの内容が嫌気され、一段ドル安となり、147.08まで下落し、147.24レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.09台後半でスタート。1.1017まで上昇する場面もあったが、その後独金利低下に伴い反落し、1.0986レベルでNYオープン。オープン直後に発表された独11月CPI(前月比)が予想を下回った事や、独金利が一段低下する動きを横目に、1.0961まで値を下げる。午後は徐々に買い戻され、1.0994まで戻すも、その後失速し、1.0969レベルでクロス。

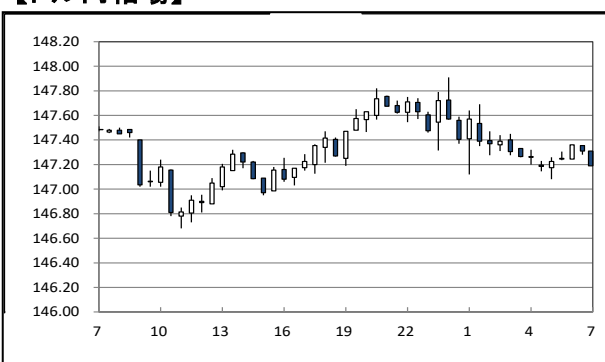
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月29日	22:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	11月 -0.4%/3.2%	-0.1%/3.5%
	22:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	10月 -0.2%	0.2%
	22:30	米 GDP(年率/前期比)	3Q S 5.2%	5.0%
	22:30	米 個人消費	3Q S 3.6%	4.0%
11月30日	03:45	米 マスター・クリーブランド連銀総裁 講演	「インフレ率2%に向けて、政策は良い位置にある」	
	04:00	米 ページブック	「経済活動はここ数週間に減速した」	

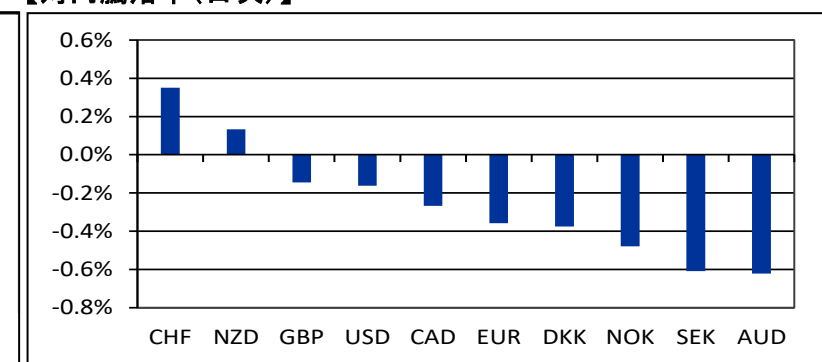
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月30日	10:30	中 製造業PMI	11月 49.8	49.5
	10:30	中 非製造業PMI	11月 50.9	50.6
	19:00	欧 CPI速報値(前年比/前月比)	11月 -0.2%/2.7%	0.1%/4.2%
	19:00	欧 CPIコア速報値	10月 3.9%	4.2%
	19:00	欧 失業率	10月 6.5%	6.5%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	25-Nov 218K	209K
	22:30	米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比)	10月 0.2%/3.5%	0.3%/3.7%
12月1日	00:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	10月 -2.0%	1.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.00-148.00	1.0900-1.1050	161.00-163.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は上値の重い展開となった。北米時間に米7-9月期GDP改定値が発表され、速報値から上方修正されたことを受け一時147.91まで上伸。ただ、米金利の低下を見ながら、ドル円は一段の上値追いとはならず、反転下落。147円台前半まで押し戻されクローズ。

本日は米PCEデフレーターの発表が予定されており、発表前までは様子見姿勢が強く、動意を欠いた展開となるだろう。米10月CPIと同様、米PCEデフレーターでもインフレ減速を示す結果となれば、来年の早期利下げ観測が拡大し、ドル円は水準を切り下げる展開になると予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 加藤・鈴木